

〈お願い〉 ご使用する方に必ずこの取扱説明書をお渡し下さい。

# 取扱説明書 赤外線ワイヤレスリモコンユニット

DC24V制御専用品



このたびは当社製品をお買い上げいただきありがとうございました。  
ご使用前に、本機の機能を十分生かしてご利用いただくために、この「取扱説明書」を最後までお読み下さい。  
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管して下さい。  
万一、ご使用中にわからない事や不具合が生じたときとお役に立ちます。

## 安全上のご注意

□絵表示について この「取扱説明書」では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示をしています。  
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。



**警告**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。



**注意**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が怪我をしたり周囲の家財に損害を与えたりする事があります。

□絵表示の例



この記号はしてはいけない内容です。



この記号は実行しなければならない内容です。

## 警告



**引抜強度を確保できる場所に  
取り付けて下さい。**

必ず守る

取付場所の強度が不十分な時、落下などで事故の原因になります。

\* 十分な強度  
(最低引抜強度5倍以上)に補強してから取り付けて下さい。



**異物を入れないで下さい。**

禁止

液体や金属などが内部に入ると、故障の原因になります。



**振動する場所に取り付け  
ないで下さい。**

禁止

部品などが破損し、故障や落下などで事故の原因になります。



**塩素や腐食性ガスが発生する  
場所に設置しないで下さい。**

禁止

部品などが劣化し、故障や落下などで事故の原因になります。



**油の付着しやすい場所に設置  
しないで下さい。**

禁止

部品などが劣化し、故障や落下などで事故の原因になります。



**火気近くでは使用しないで  
下さい。**

禁止

ストーブなど火気近くでは使用しないで下さい。  
火災・火傷・故障の原因になります。



**可燃性ガスの中で使用  
しないで下さい。**

禁止

可燃性ガスに引火・爆発する恐れがあります。



**高温・多湿の場所では使用  
しないで下さい。**

禁止

部品などが劣化し、故障や落下などで事故の原因になります。

## ⚠ 警告



分解禁止

製品を改造したり、  
部品交換をしないで  
下さい。

火災・感電・故障などで  
事故の原因になります。



手をふれない

危険ですので  
お子様に手を触れ  
させないで下さい。

事故に繋がる恐れが  
あります。周囲の安全を  
確認してご使用下さい。



禁止

ケーブル類は  
引っ張らないで  
下さい。

火災・感電・漏電・故障の  
原因になります。



必ず守る

配線は正しく  
行って下さい。

誤配線によりショート・  
火災・漏電・故障の  
原因になります。



必ず守る

異常を感じた場合は、  
速やかに電源を  
切って下さい。

異常事態が収まった事を  
確認し、販売店または専門の  
工事業者にご相談下さい。



禁止

受信機は水や雨の  
かからないところに  
取り付けて下さい。

火災・感電・漏電・故障の  
原因になります。

## ⚠ 注意



必ず守る

スクリーン等を  
昇降させる時、  
周囲に人や障害物が  
ない事を確認して  
から操作して下さい。



必ず守る

製品は経年劣化します。  
設置して年月が経つと  
外観に異常がなくても  
内部の劣化は進行  
しています。  
点検・交換をして  
下さい。



必ず守る

点検・お手入れの際は  
電源を必ず切って  
行って下さい。



必ず守る

受信機は、  
溶接取付をしないで  
下さい。



必ず守る

スイッチは、濡れた  
手で触れないで下さい。



必ず守る

廃棄は専門業者に  
依頼して下さい。  
燃やすと化学物質  
などで目を痛めたり、  
火災・火傷の原因に  
なります。



手をふれない






製品の取り付け・  
取り外しは、  
販売店または専門の  
工事業者にご依頼  
下さい。

## ◆ 免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

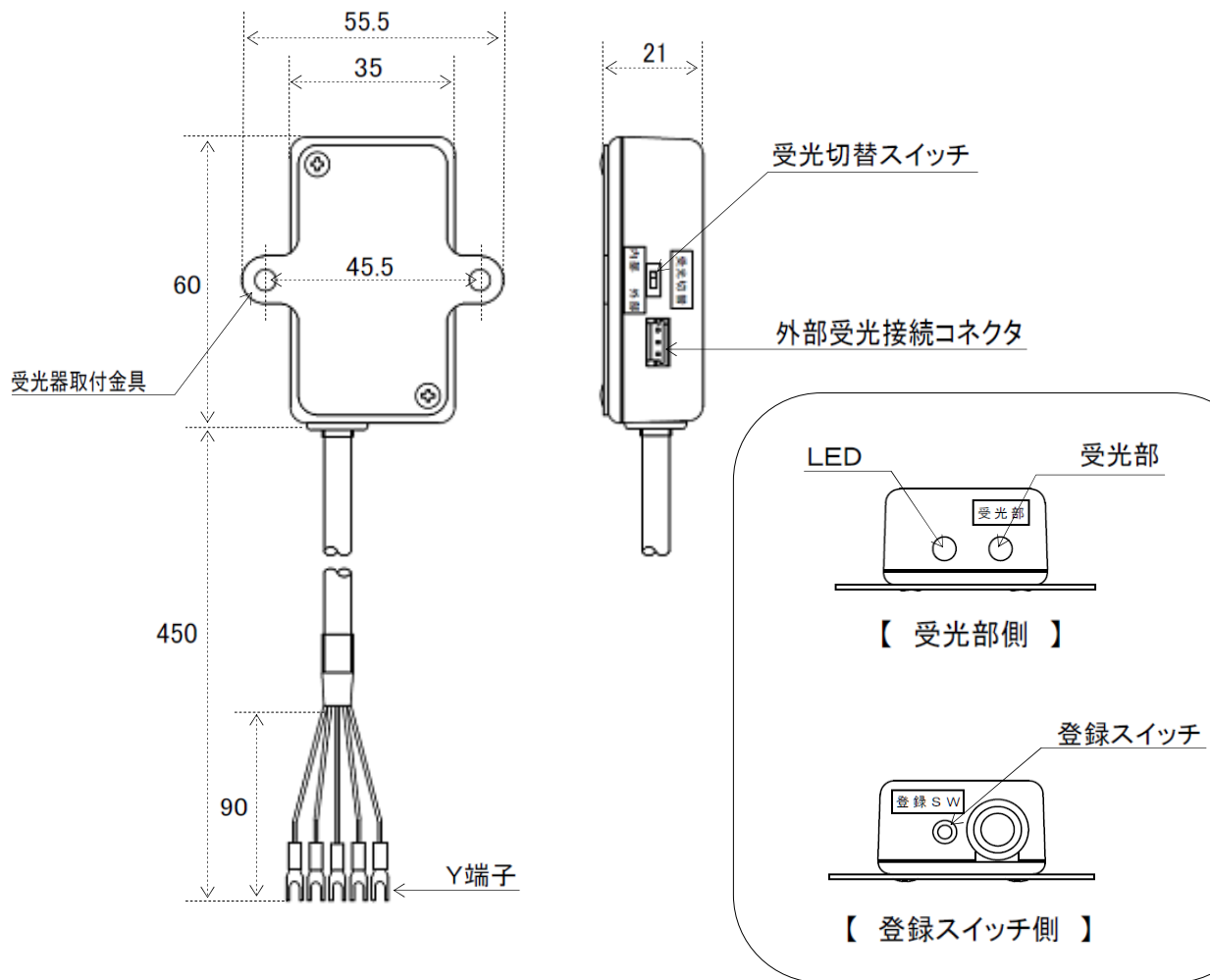
- ① 本取扱説明書記載の内容に反した工事、使用により発生した損害・被害
- ② 本製品の不良・不具合以外の事由（火災・自然災害・設置工事の不備・建屋側取付面の不良などを含む）による損害・被害
- ③ 本製品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、使用できない事で被る不便・損害・被害

# 赤外線ワイヤレスリモコンユニット

赤外線送信機	送信機ホルダー	単4形乾電池	赤外線受光器	タッピングネジ
				
1個	1個 (取付ネジ2本付)	2個	1個 L=450	2個 4×20

## 赤外線受光器 詳細

【基本構成】 外観形状及び寸法は、下図の通りとなります。



## 基本仕様

項目	仕様	単位
1 定格電圧	DC24	V
2 許容電圧変動	±10	V
3 信号入力電圧	DC24	V
4 待機電流 (外部受光器使用)	22	mA
5 動作電流 (外部受光器使用)	25	mA
6 接点定格	24V 100mA以下	-
7 連続出力時間	3分±10	秒
8 絶縁抵抗	DC500Vにて100MΩ以上	-
9 使用周囲温度	-20~+60	℃
10 使用周囲湿度	85	%RH以下
11 重量	56	g
12 赤外線受信距離	7	m以下

### 【受信距離について】

赤外線送信機から照射される赤外線の入射角によっては、信号を受信出来る距離が異なります。

赤外線を受光部左右上下15度の位置では、信号を受信できる距離が最長で7m以下となります。

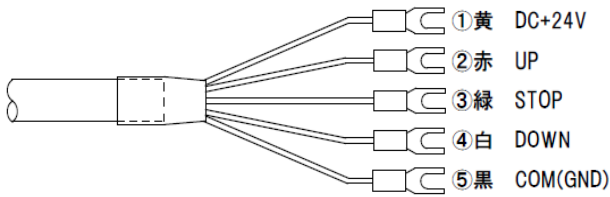
正面の場合は10m以下となります。

※ 但し、送信機の状態・周囲環境によっては受信距離は増減します。

## 結線の方法

【接続図】 入出力ケーブルの線色と接続端子の関係は下図の通りとなります。

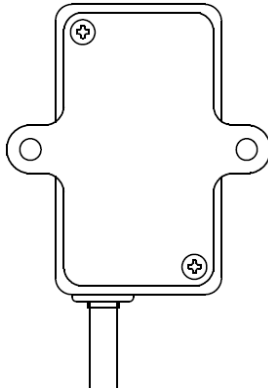
● 必ず電源を切って作業して下さい。



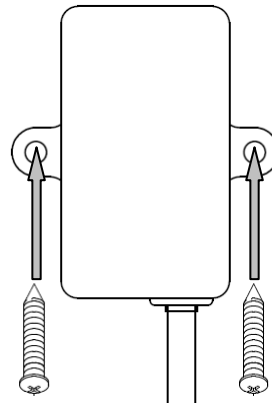
結線は、正しく行って下さい。  
間違った結線を行うと、  
正常に動作しなかったり  
故障の原因になります。

## 赤外線受光器の取付手順

【取付方法】 付属品のタッピングネジ（4×20）もしくはお客様のご用意されたネジで、受光部を任意の場所に取り付けて下さい。



【裏面】



【表面】



赤外線受光器を取り付ける場合は、受光部に直射日光やインバーター蛍光灯等の強い光が当たる場所には設置しないで下さい。  
正しく受光出来ず、反応が鈍くなる、もしくは反応しない等の問題が発生します。  
このような問題が発生した場合は、設置場所を変更して下さい。

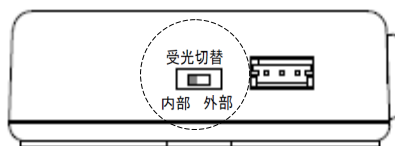
## チャンネルの設定方法

● 本製品は、出荷時に赤外線受信コードを送信機の1chに設定しています。

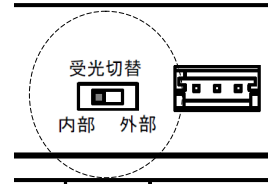
受信チャンネル設定をする際は、結線をし電源を入れてから行って下さい。  
通電すると、LEDが赤色に点灯します。（動作モード）

【設定方法】

① 受光切替スイッチが『内部』に設定されている事を確認して下さい。

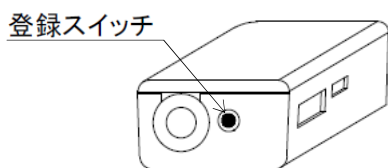


【拡大図】



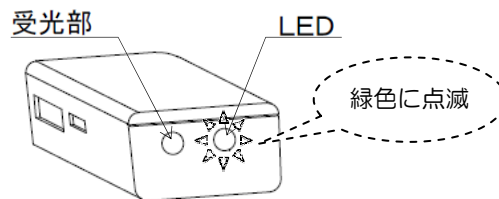
- 2 赤外線受光器の登録スイッチを、3秒以上押し続けて下さい。  
登録モードに入るとLED（緑）が点滅します。

登録スイッチを、先の尖った物では  
押さないで下さい。破損の原因になります。



【 登録スイッチ側 】

登録スイッチを  
3秒以上押し続けると…

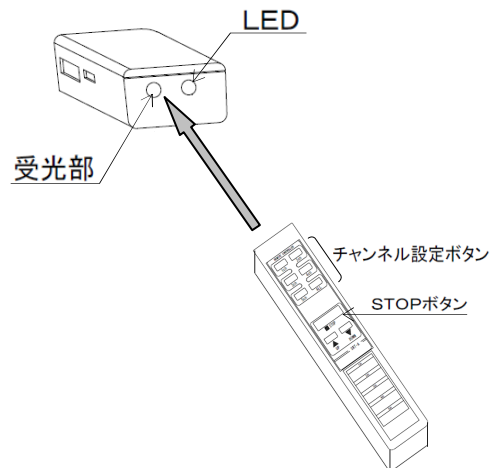


【 受光部側 】

- 3 赤外線送信機の設定したいチャンネルボタン（1ch～5chのいずれか）を  
1回押し、赤外線送信機を受光部に向けてSTOPボタンを2回以上  
押して下さい。  
その後、LED（緑）が3秒間点灯し、動作モードに戻ります。

登録モードに入ってから、チャンネル設定を中止したい場合は、  
再度登録スイッチを押して下さい。

※ 登録モードに入ってから20秒以内にチャンネルが  
設定されない場合は、自動的に動作モードに戻ります。



- 4 チャンネルが設定されたことを確かめるために、送信機の使用したいチャンネルボタンを押し、  
UP・STOP・DOWNボタンを操作して確認して下さい。

### 【受信コード設定上の注意】

- \* 受光部の近くで真正面から送信すると赤外線の反射により受信コードを設定できない場合があります。

【対処方法】

少し斜めの位置から送信して下さい。

- \* 送信機のSTOPボタンを0.5秒未満の間隔で押すと受信コードを設定できない場合があります。

【対処方法】

受信コード設定時は、送信機のSTOPボタンを0.5～2秒の間隔で数回押して送信して下さい。

- \* 登録ボタンを押す時間が3秒未満ですと登録モードに入ることができません。

【確認方法】

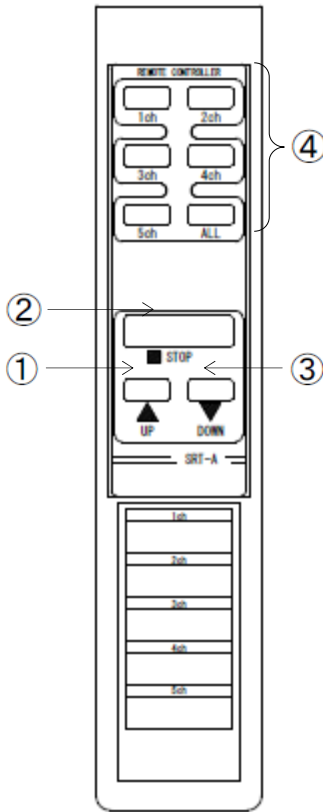
登録モードに入っている間は、赤外線受光器のLEDが0.5秒間隔で点滅（緑）します。

【対処方法】

登録モードに入っていない時は、赤外線受信コード設定を再度実施して下さい。

## ご使用方法

- 使用したいチャンネルボタンを押し、UP・STOP・DOWNボタンで操作して下さい。  
一度チャンネルを選択すると、次に選択するまで同じチャンネルで動作します。



① UPボタン	LED点灯色	緑色
スクリーン・バトン棒を上昇させる時 ※ 但し、スクリーン・バトン棒等の降下中は無効。 降下中に上昇させたい場合は、STOPボタンで一旦停止させてからUPボタンを押して上昇させて下さい。		
② STOPボタン	LED点灯色	赤色
スクリーン・バトン棒等を直ちに停止させる時。 また、作動中のスクリーン・バトン棒等を任意の位置で停止させる時。		
③ DOWNボタン	LED点灯色	緑色
スクリーン・バトン棒を降下させる時。 ※ 但し、スクリーン・バトン棒等の上昇中は無効。 上昇中に降下させたい場合は、STOPボタンで一旦停止させてからDOWNボタンを押して降下させて下さい。		
④ チャンネルボタン 1ch~5ch		
赤外線コードを設定する時。 チャンネルを選択する時。		

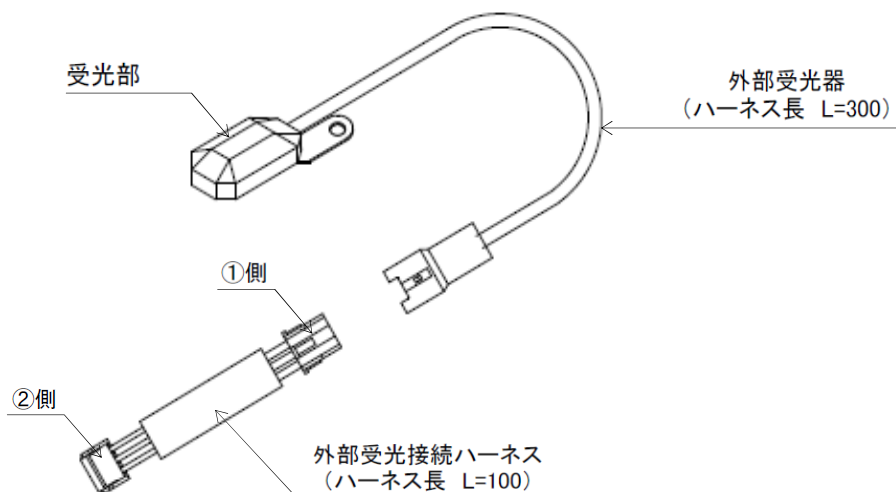
### ● リモコン操作の注意事項

- \* ご使用の製品の赤外線受光部正面から操作して下さい。  
(受信距離については、P. 3【受信距離について】を参照して下さい。)
- \* リモコンを操作しても時々反応しなくなった時などは、電池の寿命が考えられます。  
早めに新しい電池と交換して下さい。

## 外部受光器の使用（別売品）

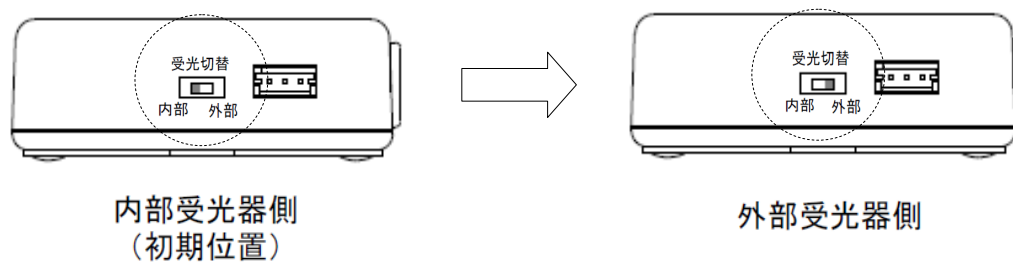
- 赤外線受光器本体内蔵の受光部が使用出来ない場所に設置する場合に、外部受光器（別売品）を使用出来ます。

### 【外観図】

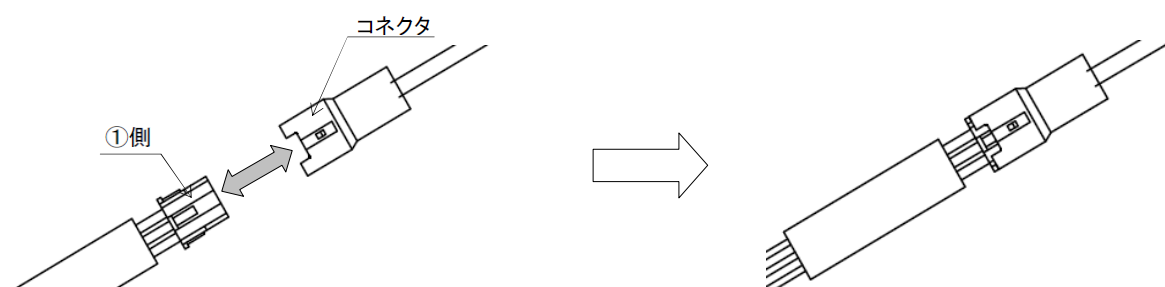


## 【接続方法】

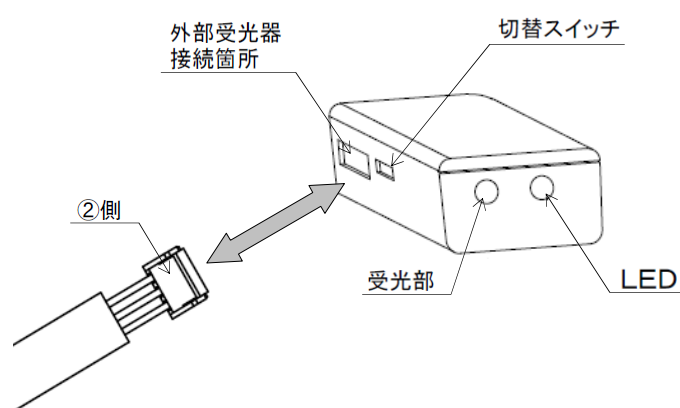
- 1 受光切替スイッチを『外部』に設定して下さい。



- 2 外部受光接続ハーネスの①側と外部受光器のコネクタを接続して下さい。



- 3 外部受光接続ハーネスの②側を赤外線受光器本体側面の外部受光器接続箇所に接続して下さい。



- 4 外部受光器の受光部を、付属のネジで任意の場所に取り付けて下さい。

\*\*\* MEMO \*\*\*

